


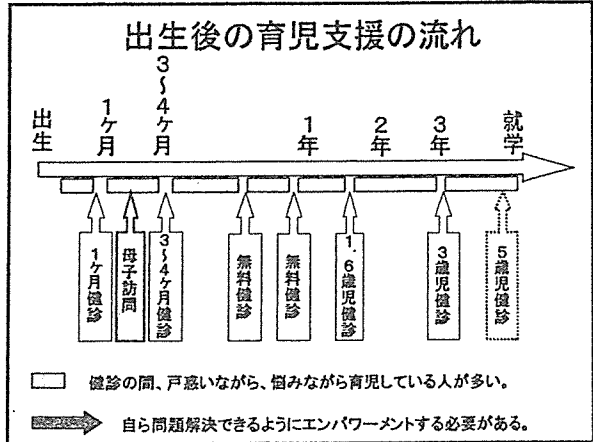
地域における母子訪問

齊藤 綾子

日本助産師会神奈川支部
潜在助産師研修会
地域における母子訪問
 2006. 12. 2



助産師 青藤 綾子



- ### フリー助産師として経験した仕事
- ・ 母子(新生児)訪問(東京都3区、神奈川県)
 - ・ 保健所母親学級講師(東京都4保健所一分娩編・沐浴編)
 - ・ 保健所健診等補助員
 - ・ 総合病院非常勤(土曜日の準夜勤のみ)
 - ・ 自宅分娩アシスト(外回り、産後沐浴等)
 - ・ 助産師学校臨床実習指導
 - ・ 看護学校母性看護学講師
 - ・ マタニティスイミングヘルスチェック
 - ・ デパート育児相談室相談員
 - ・ 保健指導出張開業
 - ・ 「ハローベビーかながわ」電話相談員(ボランティア)

母子訪問のメリットとデメリット

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・ 都合の良い日時に出来る。 ・ 1回の仕事の時間が短い。 ・ 臨床では味わえないやりがいと楽しさ！ <ul style="list-style-type: none"> - 生の育児の現場を支援 - 個性の重視 ・ 臨床や地域、相互関係がよく見えてくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区により報酬の格差がある。 ・ 身分の保証が曖昧である。 <ul style="list-style-type: none"> - 交通費・通信費の支給が無い。(地域により一部支給あり) - 事故の補償が無い。(保険あり) - 駐車の問題がある。 - 個人情報保護法に関して(訪問ルートに指定があることもあり。)

訪問事業—地域格差の例

地区	東京都 A区	東京都 B区	東京都 C区	神奈川県 D市(E区)
訪問設定	新生児訪問 + 術婦訪問	新生児訪問 + 家族計画指導	母児訪問	母子訪問
訪問料金	合計 約6,000円	合計 約6,000円	1回3,600円 2回まで訪問可	約3,000円
その他		コンドーム配布		区によって 詳細に差あり

※ 詳細: 対象の設定(第1子のみから、希望すれば第何子でも可能まであり
交通・通称費や訪問時のケアの範囲までいろいろ条件あり

訪問の流れ

1. 保健所等から依頼(情報を受理、準備する。)
2. 電話で訪問の希望の有無を確認し、訪問の日時を約束する。
その際、事象の説明と身分をはっきり名乗る。
「〇〇保健所の訪問指導員の助産師の〇〇(氏名)です。」
訪問内容の説明: 母子手帳を見せていただくこと。質疑応答、その他。
都合が悪くなった場合の連絡方法を説明する。
留守の場合、留守電にメッセージを残す。
3. 訪問 ※必要時は保健所へその場で問い合わせや連絡をする。
4. 記録
5. 報告・連絡 地区により、定期的に連絡検討会あり。
※ 個人情報管理に留意すること。

最近のママ・パパ世代の特徴

おしゃれでコンパクトな育児が好き?

- マニユアル教育世代→正解が1つだけと思いがち。
標準、平均を気にする。
親になるための(育児するための)教育が少ない。
- 情報過多の中で選択能力が乏しい。
- 「みんなと同じ」で安心する。
- 身近に育児モデルがいなくて育つ。
- 経済的に苦しい夫婦もいる。→パソコン、ファックス、固定電話の無い家庭も。
- 新聞を定期購入していなかったり、自治会に加入していなかったりする。
(地域の広報が入らない。→役所や駅などでも入手できるが...)
- 「お金が無い。」と言いつつも、育児用品などは高くても可愛いものを選んで購入する。

必要物品と留意点

必要物品

・エプロン
・手ふき用品
・アルコール綿、タオル、その他
・測定用具
・新生児用一体量計、メジャー
・術婦用 ー 血圧計
・聴診器、ペンライト
・指導用パンフレット類
・身分証
・記録用品(書類、筆記用具)
・携帯電話(緊急時連絡用)
※ マナーモードもしくは
電源をOFFにすること。
・その他

留意点

社会人としてのマナーです。
・訪問の時間を守る。
(遅れそうなときは連絡する。)
・挨拶をして、身分証を提示する。
・上着やコート類は玄関先で脱ぐ。
・清潔な衣類と身だしなみで出向く。
・荷物を置くシートがあると良い。
・雨の日など、見苦しくならないように
タオル、替えのソックスなど持参。
・手が冷たくならないように工夫する。
(手袋・使い捨てカイロ等)
・その他

育児支援のポイント

助産師としてのぞまれる態度

- 受容する
 - 話を聞いてもらいたい。
 - 共感する
 - 私の気持ちを分かってくれたい。
 - 支援する
 - 困った時に助けて欲しい。
- ★その人なりの育児の仕方でもOK
★「それでいいよ。大丈夫」と認めてあげる。
★育児本と違ってても良い。
★お友達と違ってても良い。
★100点満点を目指そうとしない。

訪問後の育児のために

- 出産の振り返り、どんな出産でも、無事に成し終えたことをねぎらう。
 - 今後の予定や見通しについて説明して差し上げると良い。
 - 困った時には、各種サービスがあり、助けを求められることを説明する。
- 例：保健所各種相談
助産師会電話相談
地域の助産院のサービス
★これからも毎日、マイペースで頑張ろうと思えるように心がける。

参考例

【助産師による無料電話相談】

ハローベビーがやわ

044-766-3932

(受付時間：平日10時～18時 午後10時～午後4時)

※ 10分～30分まで

1. 産後・子育てなどについて、助産師が電話で相談を受け、必要なサービスを紹介いたします。
(例：産後ケア、育児相談、子育て支援など)
2. 必要に応じて、訪問指導を行います。



主催 (株) 日本助産師会
事務局
東京都中央区本町2-1-1
日本助産師会ビル3F
TEL: 03-5561-1111
FAX: 03-5561-1112

お問い合わせ先：044-766-3932
受付時間：平日10時～18時 午後10時～午後4時
※ 10分～30分まで
※ 必要に応じて、訪問指導を行います。

ボランティアも貴重な体験

電話相談の特徴

- 顔が見えない(匿名)で相談できる。
- 自宅に居ながら相談できる。
- 問題が解決したかどうかわかりにくい。
- こちらから、後日の様子うかがうことができない。
- ママさん達の、真にさまざまな悩みを知ることができる。
- 訪問指導にも活かせる。

リスクの高いケースについて

例 若年産婦 高年産婦 一人親家庭(未婚・離婚)
虐待が疑われる場合 DVが疑われる場合
経済的に大変そうな場合 生活能力に不安が感じられる場合
その他

- 妊娠・分娩中や出生時に異常がある場合は、訪問後もさまざまなフォローが必要となることが多いため、保健師が訪問することが多い。
- しかし、助産師が訪問して異常を発見したり、フォローが必要とされることもある。
- 場合によっては、その場で保健所と連絡を取って今後の支援の予定を立てたり、方針を相談する。
- 緊急性の無い場合、地区担当保健師へ連絡したり、連絡会で検討したりして支援の計画をたてる。

仕事を再開する前に

- ※ 助産師会に入会しませんか？
 - ※ 訪問指導員の団体保険に加入できます。
 - ※ 地域の助産師と知り合いになれます。
 - ※ いろんな仕事の紹介をされやすいです。
- ※ 地域の活動を見学しませんか？
 - ※ ママさん達のホンネに近づきます。
- ※ 子育て情報に耳を傾けましょう。
 - ※ 多様な価値観があることを知りましょう。
- ※ 無理せず、出来ることから始めましょう。
 - ※ 何のために働きたいのか、自分の気持ちと向き合きましょう。

訪問指導であった実際の主訴・相談例

赤ちゃんについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ うちの子。ガニマタなんです。恥ずかしくてよその人にお披露目できない。 ・ この子、1日に850mlしかミルクを飲まないんです。これじゃダメなんです。1日に900ml飲まなくちゃいけないんです。(体重増加順調、ぷっくり太っている児) ・ 日中、殆ど寝ないんです。16時間は起きています。(覚醒時間を測定していた。) ・ 割礼をしている病院はどこですか？(夫がアメリカ人) ・ 室内犬を飼っているけど、赤ちゃんに大丈夫？ ・ 上の子の幼稚園のお迎えに連れて行っても大丈夫？
授乳・おっぱい・ミルク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳首を引っ張らせるようにして授乳した方が、良く母乳が出ると思っていた。(経産婦。両側乳頭亀裂あり。) ・ 先に出産した妹に「(ママが)牛乳をたくさん飲むと、おっぱいの色が良くなるわよ。」と言われ、嫌いな牛乳を無理して飲んでた。わざわざ、母乳の色を確認するため、搾乳して、哺乳瓶で与えていた。 ・ 助産師さんが言うように、左右きっちり5分ずつ、タイマーで測って授乳していた。 ・ 砂時計で3分ずつ授乳。(経産婦。「飲ませても、すぐに泣くんです。」) ・ 母乳だけで育てたい。(乳汁分泌不良でマンマケア。ママは1日2食。冬だがTシャツ1枚。)
病院・助産師・訪問指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ (訪問時、開口一番)「母乳外来がこんなに厳しいとは思いませんでした。」退院後、数回外来受診。助産婦に「まだ(乳房が)硬いじゃないの！」と叱られた。 ・ はじめてのお産なので、大きな病院が良いと思って行った。入院したら、助産婦さんはお産がたくさん続いて、入院中一度もおっぱいを診てもらえなかった。初めて赤ちゃんに授乳する時も、看護婦さんも誰もいなくて、となりの経産婦さんに教えてもらって授乳した。 ・ ハガキ(出生通知票)を出せば、すぐに来てくれると思っていた。 ・ 2人目は訪問してくれないと思っていた。
家族関係(ママ自身も含めて)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「母性」ってどういう意味ですか？(理系大学院卒研究職のママ) ・ とても大変だから里帰りしたいが、実家に猫がいるのでダメだと夫が言う。 ・ 訪問時、パパの発言「そろそろミルクに切り替えようと思います。」(母乳は溢れるほど分泌) ・ おっぱいの時^人意外は、赤ちゃんは祖父母の部屋にいます。 ・ 姑が「ミルクが残るともったいない。」と言って、いつもミルクを少なめにつくる。 ・ 姑が、兄嫁の使った育児用品を使えと言う。 ・ 私がやりたいことは、私がやっていいんですよね？(姑が孫がかわいくて何でも手伝いたがる。沐浴は姑、小姑、ママの3人で実施している。) ・ 上の子がいなくて淋しい。(娘が大変だろうと思い、実母が実家に預かって行った。) ・ 産後なのに、夫が全然私をいたわらない。ご飯仕度もあまりいろいろできないが、「アレを作れ、コレを作れ。」と言う。 ・ 「いつになったら僕の面倒をみってくれるの？」と夫が言う。靴下も履かせてあげないといけないとのこと。(夫は医師) ・ 上の子がやきもちをやくので、母乳をあげられない。 ・ 上の子がイタズラが激しいのはどうしてですか？(ママの実母が手伝い中。ママは赤ちゃんにかかりきりで、上の子はずっとおばあちゃんが相手し、ママと離されていた。)

アンケートにご協力ください

平成 18 年 12 月 1 日・2 日 潜在助産師研修会 in 横濱

あなたの年代	20 代	30 代	40 代	50 代以上
あなたの助産師としての経験 年数	年			

今回の研修会の満足度についてお教えてください。その理由もお書きください。

	満足	やや満足	満足しない	理 由
最近の母子保健の 動向 (石川・山崎)				
診療所に勤務する 助産師からのメッ セージ(高柳・高橋)				
産科管理いま・昔 (井上)				
産科管理いま・昔 (関)				
現在の妊産褥婦指 導の実際 (山田)				
現在の母乳育児支 援(宮下・石川)				
助産師の働く場 (関水・坂井)				
地域における母子 訪問 (斉藤)				
産婦人科開業医か ら助産師へのラブ コール (堀)				
ディスカッション (加藤・山本)				

Q1 今回の研修を知ったきっかけを教えてください。	1 機関誌「助産師」 2 助産師会ホームページ 3 助産師会神奈川県支部からのお知らせ（研修会チラシ・メール・その他） 4 看護協会・ナースセンターからのお知らせ 5 新聞 6 横浜市のホームページ 7 市内病院に勤務している看護師や助産師の友人・知人 8 それ以外の友人・知人 9 その他（ ）
Q2 離職した理由について教えてください。 (主なものを一つ)	1 結婚のため 2 妊娠、出産、育児のため 3 家族の健康や介護のため 4 家族の転勤のため 5 勤務時間が長いなど労働環境への不満 6 その他（ ）
Q3 今後、再就職する希望がありますか？	1 再就職したい 2 条件が整えば再就職したい 3 もう少し考えたい 4 再就職する気持ちは無い
Q4 どの施設を希望しますか？（複数回答可）	1 病院 2 診療所 3 助産所開業（お産を扱う・乳房指導のみ・保健指導のみ） 4 助産所勤務 5 その他（ ）
Q5 どのような勤務体系が望ましいですか？	1 常勤（夜勤あり） 2 常勤（日勤のみ） 3 非常勤（週 日程度、 あれば希望時間帯 ）
Q8 今後、助産師会からの情報をお送りしてもよいですか？	1 送ってほしい 2 送らないでほしい
Q9 ナースバンクへの登録を希望しますか？	1 希望する 2 希望しない

差し支えなければ、下記もご記入ください。（Q8 又は Q9 に「1」と答えた場合は必須）

お名前	
ご住所	
電話番号	自宅・携帯・職場 () —
e-mail アドレス	@

(社) 日本助産師会神奈川県支部

潜在助産師研修会 アンケート結果 12/1(48人記入)、12/2(36人記入) 延べ84人参加

年代 20代/6人、30代/34人、40代/25人、50代/15人

経験年数 1年未満1人、1年～3年/22人、4年～6年/16人、7年～9年/17人、10年～12年/6人、13年～15年/3人
16年～18年/5人、20年/1人、30年～35年3人

研修内容についての満足度

単位人

	満足	やや満足	満足しない
最近の母子保健の動向(石川・山崎)	38	14	0
診療所に勤務する助産師からのメッセージ(高柳・高橋)	46	7	0
産科管理いま・昔(井上)	55	1	0
産科管理いま・昔(関)	55	1	0
現在の妊産婦指導の実際(山田)	36	0	0
現在の母乳育児支援(宮下・石川)	37	1	0
助産師の働く場(関水・坂井)	31	5	1
地域における母子訪問(齊藤)	31	5	1
産婦人科開業医から助産師へのラブコール(堀)	13	9	10
ディスカッション(加藤・山本)	20	4	0

Q1 今回の研修を知ったきっかけを教えてください。

1 機関誌「助産師」	4
2 助産師会ホームページ	10
3 助産師会神奈川県支部からのお知らせ(研修会チラシ・メール・そのほか)	20
4 看護協会・ナースセンターからのお知らせ	12
5 新聞	11
6 横浜市のホームページ	0
7 市内病院に勤務している看護師や助産師の友人・知人	5
8 それ以外の友人・知人	14
9 その他	5

Q2 離職した理由について教えてください。(主なものを1つ)つ

1 結婚のため	17
2 妊娠、出産、育児のため	30
3 家族の健康や介護のため	0
4 家族の転勤のため	9
5 勤務時間が長いなど労働環境への不満	8
6 その他	11

Q3 今後、再就職する希望がありますか？

1 再就職したい	28
2 条件が整えば再就職したい	30
3 もう少し考えたい	9
4 再就職する気持ちは無い	5

Q4 どの施設を希望しますか？(複数回答可)

1 病院	25
2 診療所	37
3 助産所開業(お産を扱う・乳房指導のみ・保健指導のみ)	12
4 助産所勤務	37
5 その他	11

Q5 どのような勤務体系が望ましいですか？

1 常勤(夜勤あり)	12
2 常勤(日勤のみ)	12
3 非常勤	42

日数(週2日/5人、週3日/17人、週4日2人、週5日/1人)

時間帯(9時～4時/3人、10時～4時/1人、9時～3時/1人、9時～2時/1人)

Q8 今後、助産師会からの情報をお送りしてもよいですか？

1 送ってほしい	55
2 送らないでほしい	5

Q9就業促進のための助産師登録名簿への記載を希望しますか？

1 希望する	34
2 希望しない	21

Q10潜在助産師を対象にした研修会ではどのような内容を希望しますか。

1 講義	37
2 実技演習	53
3 実習・見学	44
4 その他	0

潜在助産師研修会後の意向に関する調査

12月1日（金）2日（土）の2日間にわたり開催されました潜在助産師研修会に参加いただきました皆様にお伺いいたします。

【問1】潜在助産師研修会に参加後、興味をもったことはありますか。ご自由にお書き下さい。

【問2】研修会后、勤務をされていますか。はい、いいえ、その他でお答え下さい。その他の方はその内容をお書き下さい。

1. はい
2. いいえ
3. その他()

【問3】【問2】で「はい」とお答えの方にお伺いいたします。いつから、どのような機関で勤務をされていますか。

いつから ()
どのような機関で ()

【問4】【問2】で「いいえ」とお答えの方にお伺いいたします。今後もこのような研修会があれば参加したいですか。

1. はい (その理由:)
2. いいえ (その理由:)

【問5】皆さんにお伺いします。今後の研修会は、どのようなものを希望されますか。

【問6】助産師の活用について、ご意見がございましたらご自由にお書き下さい。

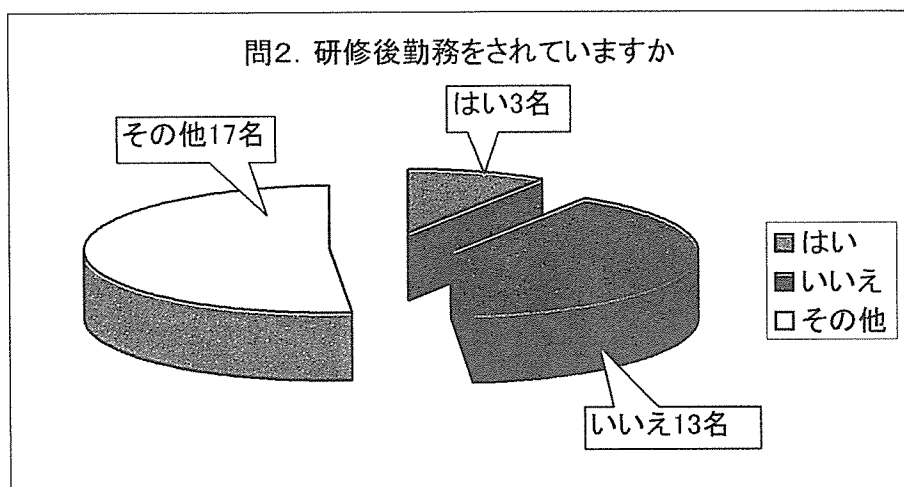
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

問1. 潜在助産師研修会に参加後、興味をもったことはありますか。ご自由にお書き下さい。

カテゴリー	サブカテゴリー	
医療の進歩	変化への驚き	10
	学ぶ機会を得たい	3
	行政の取り組み	1
助産活動	地域での活動（訪問・指導等）	13
	助産所	3
	フリースタイル出産	2
	診療所・産院	2
	助産師外来	2
	院内助産院	1
	性教育	1
労働条件	意欲向上	5
	働き方の工夫	2
	助産師の活用	2
	潜在する理由	2

問2. 研修会后、勤務をされていますか

N=33	
はい	3
いいえ	13
その他	17
計	33



はいと答えた3名の内訳

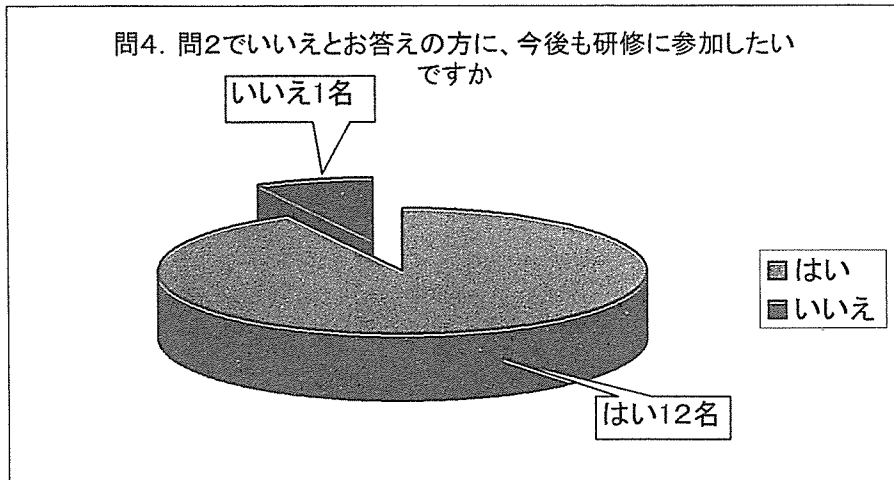
1月から看護師として整形外科医院にて勤務
 研修で刺激を受け、1月から産院でパート勤務
 病院で週3回、1日6時間勤務を始めた

その他と答えた17名の内訳

現在は看護師として働いているが、いずれは助産師として働きたい 5名
 現在は助産師として非常勤勤務をしている 8名
 就業先が決定した 3名
 応募し返事待ち 1名

問4. 問2で「いいえ」とお答えの方にお伺いいたします。
 今後もこのような研修があれば参加したいですか。

はい	12
いいえ	1
計	13



はいの理由

- ・新しい知識を身につけたいと思う
- ・地域の中で子育て支援クラブの開設に向けての計画があるとの事ですので、参加したく、知識を得たい。
- ・ぜひいずれは仕事をしたい為
- ・学ぶことにより、ほんの少しでも命の部分でお役に立ちたいです。
- ・臨床を離れているので、助産の動向や取り組みを知りたいから
- ・助産師として良い刺激を受けるから、すぐではなくとも今後復帰したいから
- ・新しい知識、情報を入手したいから
- ・いろいろと自分自身のスキルアップをはかって、ほそぼそでもいいので母子に関わることに携わっていきたいので
- ・離職中も常に多くの変化を知っておきたい為
- ・ブランクがある方でもOKとありますが、あまりにも何もわからなくては働くにしても申し訳ないので。
- ・今回とても刺激を受けましたし、妊娠中毒症の名称が変わった事を知る事ができました。
- ・なかなか新しい知識をえられる場がないので

いいえの理由

- ・子どもが小さいので働く環境が整っていない

問2でその他と答えた方の中に研修希望があり、その理由

- ・助産師として働くことを諦めていないから…。近いうちに助産師として働きたいから。
- ・全く離れていると不安なのでまた戻りたいから
- ・助産師として復帰できる(できれば現在の職をやめて)ことをさがしています。できるだけ、情報をいただきたいと思います。
- ・いろいろな働き先や活動を知るために参加したいから
- ・新しい知識、情報を入手したいから
- ・いろいろと自分自身のスキルアップをはかって、ほそぼそでもいいので母子に関わることに携わっていきたいので

問5. 今後の研修会は、どのようなものを希望されますか。

カテゴリー	サブカテゴリー	
実技・実践活動	実技演習	12
	指導技術	8
	施設見学	7
	乳房ケア	5
知識	助産の動向	6
	変化する医療への対応	5
	症例検討	2
	胎児モニタリング	2
	超音波エコー	2
	マタニティビクス・ベビーマッサージ	2
	助産所活動	1
	不妊治療	1
	乳がん	1
	避妊法	1
	母子保健施策	1
その他	職場・職業紹介	4
	復帰体験者とのフリーターキング	3
	託児対応付の研修	2
	人数枠の増加	1

問6. 助産師の活用について、ご意見がございましたらご自由にお書き下さい

カテゴリー	サブカテゴリー	
復帰に向けて	地域毎での助産師求人情報	4
	社会へのアピール	4
	学習の場の提供	3
	意欲向上	3
	復帰後の相談窓口	1
活用内容	子育て支援	3
	自治体での活用	1
	助産師外来	1
	院内助産院	1
	クリニック	1
労働条件	医師の助産師に対する理解・協働	5
	働きやすい職場・環境	4
	就業後の研修	1
その他	分娩以外の知識の必要性	1
	助産師学校の不足	1

問5. 皆さんにお伺いします。今後の研修会は、どのようなものを希望されますか。

- ・ 各職場の様子を撮影したものを見る。
- ・ 実技や実践的なものを期待したいです。
- ・ 現在助産業務として変化があった内容、定義等の変更など、助産に対しての現在の考え方
- ・ 研修会、本当に楽しかったです。学ぶことの楽しみ久々に味わいました。症例検討みたいなものがよい(助産師からみた・・)
- ・ 「ゆりかごから墓場まで」一貫した取り組みが必要、保育士や養護教諭も交えて
- ・ 分娩介助のデモンストレーション
- ・ 最近の妊産婦指導
- ・ 乳房マッサージ
- ・ 今回、2日目の研修には人数の関係で参加を断られましたので、2日目の内容も希望者が受けられるようにしていただきたい。
- ・ 実施(技術)を中心とした研修会
- ・ 医療現場(病院、診療所、助産所すべて)の見学、そこではたらく仲間の声をお伺いしたい
- ・ 行政の考え方(本音の部分で)産婦人科医の考え、そして今働いておられる助産師代表のフリートーキングの場を企画して欲しい
- ・ 今回行ったことも大切だと思はいますが、より実践的な実習やもう少し少人数で個別指導のような技術指導があればとても助かります。
- ・ もう少し内容に幅を持たせて、1コマ1コマの予約枠にしてもらったらよいと思う。今回のようなものを含め「不妊治療、治療後の実際」「乳がん」「NST モニタリング」など異常に関わること、また、実際にもっと動けるような事(演習やMCの実際など)があるととてもうれしい。
- ・ 助産師のためのエコーの見方
- ・ 最新の妊産婦外来指導のポイント
- ・ 低容量ピルを使ったバースコントロールを中心とした産後の避妊について
- ・ 助産の動向、助産院での活動
- ・ マタニティビクス、ベビーマッサージ
- ・ 職業紹介
- ・ 技術の演習や助産院の見学など・安産のツボやマッサージ法
- ・ 分娩の進行など、実践的に人形などを使って、説明していただくというような形式のもの
- ・ お産現場の現状はどのように変わっているのか、例えば、カンガルー療法や第一沐浴をしないとか、入院中の指導内容の変化から・・・。
- ・ 10年も空白があると現場に戻りたいと思ってもついていけないのではという不安から腰が上がりなくなるので、自信がもてるような研修があると嬉しいのですが・・・。
- ・ 助産院での実習・新生児蘇生の実技・産院での実習
- ・ 私のような周りに協力者がいない者にとっては託児付きでありがたかったです。今後も

託児付きでお願いします。

- ・ 内容は私には充実していたし、タイムリーな医師の話も聞けて良かったです。
- ・ クリニックに助産師をといますが、研修中に募集されているクリニックの紹介などがあると嬉しい。
- ・ 助産師技術を向上できるような研修会を希望しています。例えば、今、助産ケアのエビデンスとペリネイタルケアで特集を組んでいますが、実際に助産師がいろいろ使える手を使ったケアなどの勉強会など、知識から技術まで含めた会があったらよいと考えています。
- ・ 乳房ケアについて・超音波診断について
- ・ 病院での実習、見学があると良いと思います。
- ・ 助産学や助産技術の補習が出来る機会があると良いと思います。
- ・ 訪問(新生児・妊産褥婦さん)における観察・指導のポイントなど・コミュニケーション技術・ヒーリング、アロマなどを取り入れている助産所が多いので、そういった勉強もできれば。
- ・ 臨床から離れての期間が長いので、助産(分娩介助など)技術に自信がないので技術習得など、・緊急時の対応など
- ・ 医学は進歩しています。働く上で遅れをとらない医学知識を吸収したい
- ・ 多くの実践、実習、病院や助産院などの見学もしてみたいです。
- ・ マタニティヨガ、マッサージ(アロマ・乳房)、ベビーマッサージ
- ・ 実践的なことをもう少し伺いたかったです。こういう事例にはこう対応しているとか、どういった薬を使っているとか施設ごとに異なるとは思いますが、現在の医療の現場が知れるような情報が欲しいです。
- ・ 施設見学を含めた研修を希望します
- ・ 分娩監視装置の見方
- ・ 産前～産後継続看護実践例(母乳・育児相談など)
- ・ お産の現場以外の助産師の仕事例紹介
- ・ 復帰した人の経験談
- ・ 知識や技術の向上を目的としたもの
- ・ 助産師としてどのような働き方があるのかなど。
- ・ 忘れてしまった知識や技術を取戻せるような機会がほしいです。
- ・ 知識の向上、ネットワークづくり、小さな子どもがいるので保育をしてもらえるととても助かり、参加しやすいです
- ・ 事例報告や研究発表などいろいろなケースに対する対処法が学べたらよいと思います
- ・ 乳房ケアの実際、MC の設営、フリースタイルの助産、ケアの実際

問1. 潜在助産師研修会に参加後、興味をもったことはありますか。ご自由にお書き下さい。

- ・ 離職年数が長いので、以前常識的に行っていたことが今は違うことを知って驚いている。
- ・ 働き方の工夫として参考になった。
- ・ 地域での助産師の活動
- ・ 何かしたいと思った。19年度は助産師会に入るかも、情報不足を補うには、必要みたいだから。
- ・ 体力・年齢的に助産介助は無理でしょうが、育児支援やマタニティヨーガへの支援はできるかな。特にマタニティヨーガはぜひ勉強してみたいと思いました。
- ・ フリースタイル分娩が一部の施設ででき、分娩に対する主体性が重んじられるようになったこと。
- ・ 妊娠、分娩が子育てという長い道のりのスタートであり、助産師としての役割のスペンが長いこと
- ・ 助産の現場はだいぶ様変わりし、私の教わったことが過去のものとなっているのをようやく気づきました。
- ・ ほんとうは性教育にも興味があり学びたいのですが、どうしようという機関でどういうチャンスがあるかわかりません。知りたいです。
- ・ 診療所での助産師の役割。現在の産科で行われている事。
- ・ 40年の空白の後の研修会はすべて勉強になりました。出産の介助はとても出来そうにありませんが、妊娠中の保健指導、出産後の保健指導は私でも少しはお役に立てるのではと思いますが、今一度再教育をと願います。
- ・ 助産師の仕事をやめてから、12年になりますが、できることから少しずつ復帰してみたいと思うようになりました。東京での潜在助産師研修会へも2年(?)前に参加させていただき、役所での新生児訪問を少しずつさせていただいています。
- ・ 「産科医が少ないから助産師を」というのは、あまりにも虫が良すぎるのではないか。何故助産師としてのキャリアをストップしているのかという所に焦点をあて、保健的な視点を取り入れることが必要と思う。
- ・ 行政の取り組みの方向については、やはり3~5年という単位で変わっていくので自分でもっと把握しなくてはならないと思った。興味深い内容だったが、時間が短く残念。
- ・ 助産師外来について
- ・ 内診しなくなったこと。クスコで子宮口開大をみること。
- ・ 助産師の活躍の場が医療機関以外にもたくさんあること。
- ・ 母子訪問・おっぱいのケア・研修で刺激を受け、働く意欲が湧いてきました
- ・ 新生児訪問など病院に勤務しなくても活躍できる場はあるということ
- ・ 現場でお産に立ち会いたいというよりも開業されている方のところでおっぱい技術などを学びたいと思いました
- ・ 産院での助産業務・助産院での勤務
- ・ 1件のみですが就職活動をした(夜勤専従募集をチラシを見て、ダメもとで当方の要望を記入して履歴書を送付。後日すぐに連絡を受けたが、熱心に取り組まれている医師が辞められるのでどうなるかわからないというものだった)

- ・ マタニティエアロビクス、ベビーマッサージ等、いろいろな形で産婦(妊産婦)さんに提供できるケアが多くあり、そういうものを積極的に提供していく必要性を感じた。
- ・ ほんの数年前離職しているだけで医学の常識があまりに変化していたのに驚いた。
- ・ 病院勤務しか経験がないため、助産師として働ける場所がいろいろあることに興味を持ちました。
- ・ フリースタイルの助産及びパート就労について興味を持ちました
- ・ 病院、診療所での勤務経験しかなかったので、助産所、訪問といった活動、自然治癒力・身体機能を高めるための食のことなど、西洋医学以外のことに今まで以上に興味を持つようになった。
- ・ 活動の場は広いんだなということを知ることができた。
- ・ 開業助産師
- ・ 新しい知らない事を知る事が出来た
- ・ 助産師の活用が数多くあり、女性の一生に深く関わっていける職業であると感じました。
- ・ 助産院のようなお産方法、私が行っていた看護とかなり変化したことに驚きました。
- ・ 命の授業も見学したいです。
- ・ 子育てを行いながらも仕事をしている人が多くいることを知り、自信ができました。
- ・ 集まった方たちは、それぞれにとっても貴重な経験をお持ちだったように感じました。潜在化してしまうのは、もったいないし、今の社会において私たちの職業は必要であり求められているので、育児支援や家庭支援などを社会的に充実させてもらい、女性がフルタイムでなくとも社会復帰しやすくなると良いと思い、政策として早くなんとかして頂けないものかと考えました。個人レベルでは、どうにも解決しません・・・。
- ・ ブランクが長く、以前使っていた本などで勉強していましたが、やはり医学は日進月歩で、今回の研修ですぐ分と変わってしまっていることがわかりました。書店へも行くのですが、どの様な本を求めたら良いか迷うので、全般的なことを学ぶのに適する本があれば教えて欲しいです。
- ・ 潜在する理由・潜在する方々が今後働かれる意志があるか、あれば、どのような場所でどのように
- ・ 妊娠・出産の今昔について、以前は当たり前だと教えられてきたことが今は違っていたりする。
- ・ 商業施設での育児相談や母子訪問業務に興味をもちました
- ・ お産以外のことで仕事をしている人がいること、母乳や育児などの相談もやってみたいと思いました
- ・ 助産師の資格を生かす仕事につこうと思いました
- ・ 院内助産と助産師外来